

第8次白糠町総合計画(前期実行計画)

変更内容のお知らせ

第8次白糠町総合計画(前期実行計画)は、平成30年度からの5年間で、まちが予定している仕事(事務事業)の内容を定めたものです。まちの仕事は、計画書に掲載した内容から変更することがありますので、変更した理由や内容を町民の皆さんに公表していくこととしています。

今回お知らせするのは、平成30年度で変更等が確定した事務事業です。変更等の内容は、「第8次白糠町総合計画」の冊子に貼り付けができるよう「別紙」として今月号の広報とあわせて配布していますので、ご活用ください。

なお、冊子については平成30年3月に各戸に配布しています。



掲載ページ	事業番号	事務事業名	変更区分	変更した理由や内容
29	1-1-5	3 栄橋通り改良舗装事業	変更	工事延長および実施年次を変更します。また、事業実施に伴い優先度をAに変更します。
31	1-1-6	24 コイトイ4号通りの整備	変更	工事延長および実施年次を変更します。また、事業実施に伴い優先度をAに変更します。
33	1-2-2	3 既設公営住宅除却事業	追加	公営住宅等長寿命化計画に基づき、既設公営住宅除却事業を実施し、公営住宅の適正な管理に努めます。
36	1-4-1	2 消防車両等施設の整備	変更	白糠水槽車について、一般財団法人空港振興・環境整備支援機構助成事業を活用し、平成31年度に1年前倒しで整備することから、実施年次を変更します。
56	3-1-2	9 妊婦歯科健康診査事業	追加	妊娠中に重度の歯周病にかかると、早産や低体重児出産の頻度が高まる可能性があることが報告されていることから、妊婦歯科健康診査に係る費用の助成を行い、経済的負担の軽減を図るとともに、安心して出産することができる環境づくりに努めます。
56	3-1-2	10 新生児聴覚検査事業	追加	先天性の聴覚異常を早期に発見し、適切な支援が行われることで音声言語発達等への影響が最小限に抑えられることから、新生児の聴覚検査に係る費用の助成を行い、経済的負担の軽減を図るとともに、安心とゆとりをもって子どもを産み育てられる環境づくりに努めます。
60	3-3-1	10 認知症施策の整備	変更	これまでの取り組みに加え、もの忘れ相談プログラムの導入ならびにもの忘れ教室を開催し、さらなる認知症の普及啓発を図ります。



掲載 ページ	事業 番号	事務事業名	変更 区分	変更した理由や内容
61	3-3-3	4 地域ケア会議の 充実	追加	介護保険制度の改正により、地域ケア会議の推進が位置付けられたことから、個別ケア会議等を開催し、地域包括支援ネットワークの構築と地域づくりを図ります。
61	3-3-3	5 在宅医療・介護 連携の推進	追加	介護保険制度の改正により、在宅医療・介護の連携の推進が位置付けられたことから、情報共有のための「つながり手帳」の作成・活用ならびに多職種研修会を開催し、地域包括ネットワークの構築と地域づくりを図ります。
73	4-2-6	9 学力向上の推進	変更	これまでの取り組みに加え、放課後に学習できる環境を整備し、さらなる学力の向上を図ります。
76	4-2-9	11 学校施設の安全 対策の推進	変更	学校の通学路において、防犯カメラを設置することで犯罪の抑制を図り、子どもの安心安全を確保します。
91	5-1-1	6 畜産クラスター 事業の推進	変更	平成30年度の実施予定でしたが、施設建設計画の変更により平成31年度からの2カ年事業となったため、実施年次を変更します。
99	5-4-1	5 新産業創造等促 進事業	追加	事業者の先導的な取り組みなどに対する助成制度を新設し、地域産業の内発的・自立的発展を促すとともに、地域経済の発展と雇用の創出を図ります。
101	5-5-1	2 白糠「太陽のま ち」定住奨励	変更	これまでの助成内容に加え、町内の業者により住宅を新築または取得された方に対し助成することで、住宅支援を推進するとともに、移住・定住の促進を図ります。
102	5-6-1	5 道の駅「しらぬ か恋問」の改築 の検討	追加	町の観光拠点である道の駅「しらぬか恋問」は、築後27年が経過し、老朽化により施設の運営に支障を来していることから、改築の検討を進めます。
103	5-6-3	2 白糠ふるさと振 興協会への助成	変更	これまでの取り組みに加え、結婚活動支援イベントの開催に対して支援し、さらなる地域経済の発展と移住・定住の促進を図ります。
110	6-2-2	5 地域集会所の改 築	変更	地域における住民コミュニティ活動の拠点となっている鉄北集会所は、築後48年が経過し、老朽化により施設の利用に支障を来していることから、除却後に新たな集会施設を建設し、地域福祉の充実に努めます。